

小学校・中学校と保護者や地域が協働して進める教育活動を目指して

多摩市立鶴牧中学校 校長 福田 洋一

本校は、南鶴牧小や大松台小との連携を図るとともに、保護者や地域の皆様の御理解・御協力をいただき特色ある教育活動を展開しています。本校が進める重点的な取組を紹介させていただくとともに、保護者や地域の皆様と協働して進める教育の充実を図ることにより、「グローバル化する社会の中で活躍できる生徒の育成」を目指す、本校の教育活動のさらなる充実を図ってまいりたいと考えています。



**令和元年度**  
**多摩市立鶴牧中学校**

**教育目標**  
創造性に富み実行力ある生徒  
自他敬愛の心をもち奉仕する生徒  
心身ともに活気に満ちた生徒

**基礎・基本の定着、確かな学力の向上**

- 1 数学基礎講座（新規）
  - ・夏季休業日中に、地域支援本部と連携し、全学年の希望者を対象として数学基礎講座を5日間実施します。
- 2 夏季自習教室
  - ・8月の後半に、生徒の学習支援並びに新学期に向けた生活リズムの定着を目的とした自習教室を、学年ごとに実施します。
- 3 生徒による授業アンケート 年2回実施
- 4 数学科・英語科少人数指導の充実
- 5 三者面談の充実 年2回（3年生は3回）実施

**鶴牧中地域支援本部・地域未来塾**

- 1 水曜サブリ
  - ・水曜日の放課後、地域の方を講師として、希望者を対象に「英検」の学習教室を開催します。英検3・4・5（新規）級講座を設定します。
- 2 TTGG (Tama Tsurumaki Global Gateway)
  - ・水曜日の放課後、英検準1・2・準2級取得を目指し、中央大学と連携して留学生と交流します。毎回、討論のテーマを設定します。
- 3 特別支援教育
  - ・生徒の状況に応じた学習支援を、放課後の時間帯も活用して進めます。

**特色ある教育**

- 1 ポッチャ
  - ・パラリンピック教育と関連付け、第1-2学年が保健体育で取り組みます。
- 2 GREEN PROJECT
  - ・「楽農倶楽部」と連携し、緑のカーテン作りに取り組みます。
- 3 重点目標
  - ・挨拶・対話・尊重・創造



**創立30周年記念式典**

11月2日（土）  
10:00  
～11:30  
本校体育館




**ESD「国際理解教育」**

- 1 Tsurumaki English Day Camp！（新規）
  - ・中央大学や地域団体等と連携し、8月に2日間、英語を活用して外国人留学生と交流するデイキャンプを、希望者を対象に実施します。
- 2 オンライン英会話・GTEC・英検 IBA の実施
  - ・オンライン英会話（6月～11月）、GTEC（7月）、英検 IBA（8月）を実施します。
- 3 青少年赤十字への加盟
- 4 生徒会による募金活動
- 5 日本の伝統・文化理解
  - ・教科の学習や修学旅行、校外学習における体験活動とともに、貝合わせや百人一首、書初めなどの取組を通して推進します。

**オリンピック・パラリンピック教育**

- 1 アスリート招聘
  - ・オリンピックによる講演や生徒との直接交流（11月22日実施予定）を通して、夢や目標の実現を目指そうとする態度の育成を図ります。
- 2 ポッチャポスタープロジェクト
  - ・パラリンピック競技の1つであるポッチャのポスター作成を通して、ポッチャへの理解や関心を高めます。
- 3 ボランティア活動の活性化
  - ・階段磨きや地域キャンプ、小学生学習支援などさまざまなボランティア活動を、生徒会が呼びかける方法に切り替え、活性化させます。

# 緑の芝生の学校「なんつる」

## 多摩市立南鶴牧小学校

### 特別支援学級「ふたば」開設

ふたば学級担任 教諭 柳村 優子

ふたば学級は、今年度、南鶴牧小学校に開設された特別支援学級（自閉症・情緒障がい学級）です。現在の児童数は、1年生が2名、2年生が2名、3年生が1名の5名です。特別支援学級は1学級につき児童が8名までと決められているので、1学級のスタートでした。担任2名の他に、音楽、図画工作、体育の講師も指導を行っています。そのため、児童一人一人の得意なことを活かし、課題に対応した指導をすることができます。

特別支援学級（自閉症・情緒障がい学級）は、大きな集団での学習や活動が苦手であったり不安を感じたりする児童が、安心して友達や教員と関わり合いながら学校生活を過ごすことができる学級です。ふたば学級では、日常生活や学習面で様々な指導や支援を行っています。日常生活では、「挨拶」や「言葉遣い」「身だしなみ」を中心に指導をしています。さらに、将来の進学や就職に向けて、「時間を意識すること」や「分からないことを質問すること」も指導をしています。学習は児童によって不得意、苦手さをどこに感じるかが全く異なります。そのため、児童一人一人に個別の支援を行っています。「読む」ことへの苦手意識を軽減するために、教科書を拡大したり、語のまとまりを色鉛筆で囲んだりしています。他にも教科書の紙面がまぶしく感じる児童のためには、教科書の文章をプリントで用意したり、文字のフォントを工夫したりしています。また、「書くこと」が苦手な児童には、書く量の調整だけでなく、代筆やICTのカメラ機能・音声認識機能の活用ができるように練習しています。「計算する」ことが苦手な児童には、繰り上がりや繰り下がりのある計算のための手順表を作って、それを確認しながら取り組めるようにしたり、文章問題では場面を想像できるように、言葉やイラストを添えたりしています。

ふたば学級は、児童の「できるようになりたい。」「できそうだ。」という気持ちをそっと後押しする学級を目指しています。



### 南鶴牧小学校合唱団 Musical notes 南鶴牧小合唱団担当 主任教諭 花房 優

南鶴牧小学校の特色を活かした取り組みの一つに、合唱団の活動があります。①仲間と歌う喜びを味わい、発表することで音楽体験の充実を図り、より高い目標に挑戦する。②積極的にイベントに参加することで、地域へ貢献し、感謝の思いを歌声で届ける。この2つをねらいに、活動を続けています。

南鶴牧小学校合唱団 Musical notes は結成8年目になります。団員は4年生から6年生合わせて72名います。今年は「仲間を信じて、笑顔あふれる合唱団」を目標に、保護者の方や地域の方に支えられながら、日々の練習を積み重ねています。夏には、NHK 全国学校音楽コンクール大会に毎年参加しています。また、地域の老人ホームや療育園、お祭り、東京都合唱研究会主催の合唱祭など、年10回ほど様々なコンサートに出向いています。年度末には、1年間の活動のまとめとして、本校体育館で『さくらコンサート』を開催しています。毎年、400人以上のお客様に聴いていただいています。

異学年で切磋琢磨しながら高め合ったり、信頼関係を深めたりする経験ができる場はなかなかありません。合唱団の児童は、眠い時もつらい時も協力しながら、朝の練習や休日の練習を乗り越えています。合唱団の歌声を聴いてくださる方が元気になったり笑顔になったりして欲しいと願いがんばっています。

成長し続ける児童の歌声を、これからも楽しみにしててください。今後とも、応援をよろしくお願いたします。



# オリンピック・パラリンピック教育

多摩市立大松台小学校 副校長 北里 浩一

東京2020競技大会に向けて、スポーツ志向や障害者理解の促進を図るために、今年度本校で取組を進めているオリンピック・パラリンピック教育の一端を紹介します。2，3学期もアスリートを招聘する予定です。

## 1 3年生 6月19日 アスリート演技及び実技指導

(国士舘大学男子新体操部監督、女子体操競技部コーチ及び男子新体操部選手2名)



新体操と体操競技の違いや種目等の説明があり、オリンピック種目の競技に対する関心が高まりました。その後、男子新体操選手の演技を見ることができ、子供たちから歓声が上がりました。また、マット運動の実技指導もあり、前転や後転の技のポイントも教えていただくことで、多くの子供に上達が見られました。

## 2 4年生 6月18日 障害理解授業

(東京ヴェルディスタッフ パラリンピック種目 5人制サッカー)

パラリンピック種目5人制サッカーは、主に視覚障害者の方々が取り組まれているスポーツです。子供たちはアイマスクをしながら歩く体験を通して、視覚障害者の立場を理解することができました。また、5人制サッカーで使用するボールは中に鈴が入っており、音を頼りに動くことが分かりました。

## 3 3年生 6月27日 プロサッカー選手訪問交流

(東京ヴェルディ MF佐藤優平選手・GK鈴木智幸選手 )



選手への質問により、選手個人のことや東京ヴェルディというチームについて様々なことを教えていただきました。その後校庭に出て、ミニサッカーのゲームを通して、選手と一緒にボールを追いかけ、交流を深めることができました。一流選手のプレーを肌で感じることができました。

## 4 5年生 JFAこころのプロジェクト「夢の教室」夢先生との交流

(1) 5年1組、5年2組 7月2日 陸上競技(中長距離) 元日本代表 湯田友美 さん



夢先生に湯田友美さんを迎え、子供たちはまず体育館でゲームを通して協力することの大切さを学びました。そして教室では、湯田さんの現役時代の映像を見たり、小学生時代から現在に至るまでの過程を聞いたりしました。湯田さんから学んだ夢に近づく3つのことは、「本気でチャレンジしてほしい。」「自分が好きなことを見つけてほしい。」「あきらめないこと。」です。

(2) 5年3組 7月10日 バレーボール 元日本代表 杉山祥子 さん



夢先生に2004年アテネオリンピック、2008年北京オリンピックに出場しました杉山祥子さんを迎え、7月2日同様に、体育館、教室での交流、講演をしていただきました。杉山さんは「ライバルは昨日の自分です。」「憧れが努力することで目標になり、夢につながる。」「人に夢を伝えることで応援してくれる人が出てきて、励みになる。」と、子供たちにメッセージを贈りました。

## 創立30周年記念式典に向けて

創立30周年を迎えた本校では、6月11日（火）に航空写真を撮影しました。30年間の歴史や伝統を理解するとともに、新たな時代を創造する力を育むことができる鶴牧中を、全員の力で創っていきたくと改めて考える機会となりました。

11月2日（土）10時から11時30分まで本校の体育館で記念式典を行います。



## SNS 学校ルール

SNSの普及に伴い、便利になる一方で、誤った利用によるトラブルも増加しています。

本校では、生徒会での検討もを行い、鶴牧中 SNS ルールの改定を行いました。

### 鶴牧中 SNS ルール（令和元年6月改定）

- 「大丈夫？みんなが見ているその文章」
  - ・相手を傷つけないために、思ったことを簡単に載せない、発信しない。
  - ・不適切な画像は載せない。
- 「いつの間にか漏れている！？個人情報を大切に」
  - ・ネット犯罪にまきこまれないために、個人が特定できるもの（写真、動画、名前、学校名、性別等の個人情報）は載せない。
  - ・ネットで知り合った人と会わない、連絡しない。
- 「時間を考え、楽しく使おう！」
  - ・視力の低下を防ぐために長時間の使用や暗いところでの使用をしない。
  - ・生活に支障がでないために、家族で利用時間を考える。

## ボランティア活動

グローバル社会で活躍できる生徒の育成を目指した取組の一環として、本校ではボランティア活動の活性化に取り組んでいます。

すでに、グリーンカーテン・ゴーヤの水やりや階段磨き、小学生学習支援などのボランティア活動の参加について、生徒会が全校に呼びかけを行い、たくさんの生徒が参加申し込みをしてくれています。今年度から、ボランティア活動カードを全生徒に配布するとともに、美術部副部長の岩田絢音さんが彫刻してくれたスタンプを、参加者に押印するなど、ボランティア活動の活性化に向けた取組が行われています。

令和元年度  
多摩市立鶴牧中学校 ボランティア活動カード

年 組 番 名 前 ( )

※積極的にボランティア活動に参加しましょう。  
※参加した活動には、サインをしておきましょう。  
※このカードは、各格で保管してください。

ゴーヤの栽培 水やり	階段磨き①	階段磨き②	階段磨き③
小学生 学習支援①	小学生 学習支援②	小学生 学習支援③	小学生 学習支援④
青少年 あいさつ運動	小・中連携 あいさつ運動	地域清掃 参加活動	青少年 防災ディキャンプ
その他①	その他②	その他③	その他④



## セーフティ教室

6月7日（金）にセーフティ教室を開催しました。講師にLINE株式会社の中村結奈さんをお迎えし、携帯電話やスマホなどを利用する際に注意すべきことについて講演をいただきました。文字のやり取りにおいては、送り手と受け手とが必ずしも認識が一致するとは限らないことから、慎重に発信することが大切であることなどを学ぶことができました。